



感謝の気持ちを大切に

バレエ教室主宰

ました きょうこ
真下 教子 さん

(富丘在住)

▲楽しさの中にも厳しさをもちながら指導する真下さん



▲市長から表彰を受けました (上)
あいさつする真下さん (下)

真下さんは、文化部門でバレエの指導者としての社会貢献の大きさから、平成18年度社会教育功労者の市長表彰を受けました。

現在も50人ほどの生徒さんを教える真下さんは、バレエの技術だけではなく、「人の目を見てあいさつする」「脱いだ靴はそろえる」などの礼儀の大切さについても、いつも意識して指導しているそうです。

また、指導のモットーは「感謝」と話す真下さん。「好きなことを続けていくには周囲の協力があるのことでありますから、そのことをいつも意識して、他人に感謝できる人になってほしいですね」とその理由を話します。

いろいろな年代の生徒さんを指導している真下さんは「クラシックバレエをもっと幅広い年代の方に楽しんでもらえるように、底辺をさらに広げていきたいですね」と今後の目標について、生き生きと語っていただきました。

編集 手稲区役所総務企画課広聴係
ホームページ「ていねっていいね」<http://www.city.sapporo.jp/teine/>
〒006-8612 札幌市手稲区前田1条11丁目
☎ 681-2400内線224 FAX 681-6639